

2021年8月23日

住友生命保険相互会社

## ～CVCファンド「SUMISEI INNOVATION FUND」からの出資～ 株式会社エクサウィザーズと“Well-being Tech”領域で業務提携

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、CVC（コーポレートベンチャーキャピタル）ファンド「SUMISEI INNOVATION FUND」（以下「本ファンド」）から、株式会社エクサウィザーズ（代表取締役社長 石山 洗、以下「エクサウィザーズ」）に出資するとともに、エクサウィザーズと“Well-being Tech<sup>※1</sup>”領域における新事業・新サービス創出を目的とした業務提携を行いました。

※1 Well-being とは、「健康」に対する新たな価値観であり、「身体的・精神的・社会的・経済的に幸せと感じる状態」、ひいては「そうあるための行動、選択、ライフスタイルを積極的に追求すること」です。また、“Well-being Tech”とは、社会全体の Well-being 実現に向けて、AI・データを活用による新事業・新サービスの創出を目指すことです。

### 1. エクサウィザーズとの業務提携の背景

住友生命は、「一人ひとりのよりよく生きる＝ウェルビーイング (Well-being)」に貢献することで、「なくてはならない」生命保険会社を目指しています。

この目標を実現するために、Vitality 健康プログラムを中心とする WaaS (Well-being as a service<sup>※2</sup>) エコシステムを構築し、様々な Well-being サービスでお客さまとつながり、そこから得られる多様なデータを活かして、一人ひとりのお客さまにより適したサービス、最適な保障をお届けしていきたいと考えています。

そのカギを握るデータ分析・AI 活用のパートナーとして、AI を用いた社会課題解決を通じて幸せな社会の実現を目指すエクサウィザーズと提携することになりました。

※2 WaaS (Well-being as a service) とは、Well-being に資するサービスエコシステムのことです。

### 2. エクサウィザーズとの協業概要

#### a. WaaS 構想実現プロジェクト

住友生命は、お客さまの健康増進を支えることに加えて、「病」があっても自分らしく豊かに生きるためのサービス (Disease Management)、長い「シニア」期間を自分らしく豊かに生きるためのサービス (Well-Aging)、「加齢」に伴う様々な課題にポジティブに向き合い自分らしく豊かに生きるためのサービス (Wellness Life) 等の Well-being に関わる幅広いサービスが連動した WaaS エコシステムの構築を目指しています。

今後、エクサウィザーズの幅広い領域における AI 技術・知見と住友生命の豊富な顧客基盤・データ等のアセット、さらには様々なパートナーのサービスを掛け合わせることで、”Well-being Tech” を推進し、様々な Well-being サービスを共創していきます。その第一弾としてメンタルヘルス領域における新サービス開発を進めます。

## b. 営業職員体制の進化プロジェクト

営業職員の活動データなど様々なデータを解析し、AI を活用することで、従来とは異なる視点・アプローチを取り入れることで、お客さまに提供する価値向上、業務運営の高度化、営業職員の活動・教育・働きがいの向上を図っていきます。これらの取組みを通じて、将来に亘り持続的にお客さまのお役に立てる営業職員体制へと一層の進化を図り、“住友生命「Vitality」”を中核として、お客さまのよりよく生きる＝ウェルビーイング（Well-being）を支えていきます。

## c. AI 保険レコメンドシステム開発プロジェクト

これまで両社は、保険離れが進むミレニアル層への訴求、一人ひとりにとって最適な保険選びをテーマに、AI 保険レコメンドシステム「AI ぴったり保険診断」<sup>※3</sup>を共同開発し、住友生命グループのメディケア生命保険株式会社の Web サイトでの実証実験を行ってきました。今後は、実証実験の結果を踏まえながら、AI 保険レコメンドシステムの一層の進化を図ることで、お客さまのよりよく生きる＝ウェルビーイング（Well-being）に貢献していきます。

※3 詳細は、2021年6月16日付ニュースリリース「～AIを活用して自分にぴったりの保険選びをサポート～ 新サービス『AI ぴったり保険診断』のローンチについて」を参照ください。  
<https://www.sumitomolife.co.jp/about/newsrelease/pdf/2021/210616.pdf>

## d. データ分析体制強化プロジェクト

“Well-being Tech “領域での協業や、AI を活用した保険関連サービスの開発を進めながら、エクサウィザーズがデータ戦略アドバイザーの役割を担うことで、住友生命の様々なデータ分析プロジェクトの支援、社内のデータ人材の強化を図ります。

### <事業共創イメージ>



<WaaS の取組みイメージ>



### 3. SUMISEI INNOVATION FUND の概要

住友生命は、“住友生命「Vitality」”の進化、お客さまが幸せを感じ、輝く人生を送るサポートとなるような Well-being システムのネットワーク創出、新しいテクノロジーやサービスを活用した「生命保険を身近に感じる顧客体験」「お客さまと保険会社の新たな接点」の創出などを、本ファンドを通じた事業共創により目指しています。

ファンド名	SUMISEI INNOVATION FUND (名称：「SUMISEI-SBI 投資事業有限責任組合」)
運営の仕組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SBI インベストメント (GP<sup>※4</sup>) は、投資先の探索および投資可否の判断を行う。</li> <li>・住友生命 (LP<sup>※5</sup>) は、投資先候補との協業プランを検討し、事業共創を推進する。</li> <li>・運用期間中 (原則 10 年) に、数十社程度の投資を実行する。</li> </ul>
ファンド総額	・80 億円
主な投資領域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“住友生命「Vitality」”による健康増進活動を中心としたウェルビーイング関連企業などとのエコシステム構築</li> <li>・「体の健康」だけでなく「体・心・社会的健康」を目指すウェルビーイング領域</li> <li>・「生命保険を身近に感じる顧客体験」や「お客さまと保険会社の新たな接点」創出に活用できる新しいテクノロジーやサービス</li> <li>・DX の推進</li> </ul>

※4 ゼネラルパートナー(無限責任組合員)。組合運営に関し全責任を無限に負います。

※5 リミテッドパートナー(有限責任組合員)。資金出資者であり、その責任が出資した金額のみに限定されます。

#### 4. エクサウィザーズの概要

会 社 名：株式会社エクサウィザーズ

事 業 内 容：A I を利活用したサービス開発による産業革新と社会課題の解決

設 立：2016 年 2 月

代 表 者：代表取締役社長 石山 洸

本社所在地：東京都港区東新橋 1-9-2 汐留住友ビル 21 階

#### 5. SBI インベストメントの概要

会 社 名：SBI インベストメント株式会社

事 業 内 容：ベンチャーキャピタルファンド等の運用・管理

設 立：1996 年 6 月

代 表 者：代表取締役執行役員社長 川島 克哉

本社所在地：東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー

以上